

# 予算決算

## 一般会計

議案第81号

令和2年度松前町一般会計

計補正予算(第4号)

### ◎「総務部所管」

**問** ふるさと納税寄附金の、予定していた額と増加した理由は。

藤岡委員

**答** 昨年度の実績を基に当初は40万円程度とした。年度当初ふるさと納税をPRしている業者の特集に、町の物産が取り上げられ、8月時点で昨年度並みの約480万円の寄附金があった。イチゴの特集をしてもらっていることもあり、今後も伸びることが想定されるため、増額補正したものである。



**問** 庁舎感染症対策として来庁用椅子を更新するのに、ローカウンター

窓口用椅子の価格が他のロビー用の椅子に比べ高額だが理由は。

田中委員

**答** ローカウンター用は椅子が収納できる特殊な作りのため高価になる。

**問** 既存の椅子の活用は。

田中委員

**答** 傷んでいる会議室の椅子を交換するなど利用し、また各課に照会し有効活用する。



ローカウンター用

ロビー用

**問** 避難所感染症対策事業の整備備蓄品の算出根拠は。

田中委員

**答** 避難所の面積を一人当たり4平方メートルとして計算。一施設当たりの健常者と要配慮者の割合を7対3とし、3割の要配慮者にテントを配備し、7割は間仕切りで対応と積算した。

**問** オンライン会議システム環境整備事業の事業費の6分の5くらいが国費であるが上限額が決められているのか。

藤岡委員

**答** 事業費に対して交付金を案分して経費を出している。基本的には100%補助対象であるが、交付金を全額有効に使うために事業費を多めに計上した結果、このような割合になっている。

### ◎「産業建設部所管」

**問** ①認定農業者経営発展支援事業の事業費と助成率は。

**答** ②今年度の予算は前年のほぼ半分である理由

田中委員

**答** ①基準枠は補助対象経費の12分の5以内、ほか耕作面積の拡大規模に応じた成果連動枠を設け、補助対象経費の8分の1または4分の1以内である。

②前年度は3件の事業費が高額な機械等の購入が主であった。今年度は購入する機械等の金額が低かったため、補助金の額は減少している。

### 意見

個人が続けて何度も事業の対象になっている。より多くの人が補助金対象者となるような方法を考えるべきではないか。

伊賀上委員

認定農業者になるにはハードルが高いと思っている農家も多いと思う。もっと手続きの周知をすれば認定農業者として農業を頑張る方が

増えるのではないかと。

渡部委員

**問** 松前町景観計画検討委員会の人数とメンバー構成は。会議は公開か非公開か。

藤岡委員

**答** 委員は10名で、学識経験者1名、町内関係団体から6名、区長会から3名である。

公開非公開は委員に諮って承諾が得られれば公開としたい。

**問** 景観計画検討委員会がなぜ必要なのか。

住田委員

**答** 松前町は景観行政団体になっている。県下20市町のうち、19市町はすでに策定済みである。地域を決め、残したい風景、家並み、残していきたい景観を守っていくのが景観計画である。

### ◎「教育委員会所管」

**問** GIGAスクール事業で、パソコン端末2854台のうち、予備172台の用途は。

田中委員

**答** パソコン端末の保守点検業務は、台数が多く膨大になる。保守点検に代わり、故障の際、予備機を充てる対応とし費用的にも安くなる。

**問** GIGAスクールのパソコン本体以外の毎月のラニングコストは。

岡井委員

**答** 回線使用料として費用は月額4万円程度と見込んでいる。



タブレットとしても使えるパソコン